



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

JAHIS実証実験2017 説明資料

オータ情報（注射）

実施情報（注射）

JAHISデータ互換性専門委員会

- JAHIS注射データ交換規約Ver.2.1Cの主な変更点を検証する
 - ワンショット等で投薬終了日時に当てはまる値がない場合のRXA-4を検証する
 - 患者プロフィール項目(身長・体重・体表面積・感染症 等)をOBXセグメントで付帯する

※上記については、基本データセット適用ガイドラインより、JAHIS注射データ交換規約Ver.2.1Cを優先する

RDE^O11^RDE_O11 (薬剤/処置コード化したオーダーメッセージ)

MSH

[

PID —患者基本情報

{ IN1 } —保険情報

{ AL1 } —アレルギー情報 (今回対象外)

]

{

ORC —共通オーダー

RXE —薬剤/処置コード化したオーダー

{ TQ1 } —タイミング/数量

{ RXR } —薬剤/処置経路

{ RXC } —薬剤/処置成分(RXE用)

{ OBX } —結果

}

RAS^O17^RAS_O17 (薬剤/処置 投薬メッセージ)

MSH

```
[
  PID          —患者ID
]
{
  ORC          —共通オーダ
  {
    { RXA }    —薬剤/処置投薬
    RXR        —薬剤/処置経路
  }
}
```

【シナリオ1】ワンショット、感染症情報を1つ以上付帯

- 1Rp、1薬剤をワンショットで投与
- 感染症情報を1つ以上付帯する
 - エクスポートで必須とし、インポートではオプションとする
 - コメントとしてのインポートでも可とする

【シナリオ2】上記シナリオ1に対する実施情報

- ワンショットの為、投与終了時刻(RXA-4)は未設定でも可とする
 - 設定すべき値が存在しない場合は「””」ではなく未設定とする
 - システムで投与終了時刻を保持している場合は出力しても問題ない

【シナリオ1】ワンショット、感染症情報を1つ以上付帯

MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20171231235959.111||RDE^O11^RDE_O11|99042017001234567891|
P|2.5|||||ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||9904201701^^^^P||患者^太郎^^^^L^|~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19830401|M<CR>

IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>

ORC|NW|990420170100001_01||990420170100001_01_01_001|||||20170712115410|10002^実証^二
郎^^^^^^L^^^^^|^~ジッショウ^ジロウ^^^^^^L^^^^^P||10001^実証^一 郎^^^^^^L^^^^^|^~ジッショウ
^イチロウ^^^^^^L^^^^^P|||||01^内科^99Z01|PC0001^^99Z07|||^^^^^^F|^9337986782|||||||^入院
患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||00^一般^JHSI0002|1||mL^ミリリットル^ISO+|||||||9201701|||||IHP^入院処方^MR9P~XTR^臨時処
方^MR9P|||||01^ワンショット^JHSI0009|||||||31^01^1^^^N<CR>

TQ1|1|||||20170713123000||R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99Z02|101^静注(末梢)^99Z03||R^右
^HL70495<CR>

RXC|A|101086202^ソセゴン注射液15mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P|||^アナフィラキシーショックに注
意^JHSIC009<CR>

OBX|1|CWE|63480-8^緑膿菌^LN||NI^未検査^HL70532|||||F|||20170701<CR>

OBX|2|CWE|13316-5^VRE^LN||UNK^不明^HL70532|||||F|||20170702<CR>

OBX|3|CWE|31989-7^CJD^LN||ASKU^疑陽性^HL70532|||||F|||20170703<CR>

<EOM>

【シナリオ2】シナリオ1に対する実施情報

MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20171231235959.222||RAS^O17^RAS_O17|99042017001234567892|P
|2.5|||||ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||9904201701^^^^P||患者^一郎^^^^L^|~カンジャ^イチロウ^^^^L^P||19830401|M<CR>

ORC|NW|990420170100001_01||990420170100001_01_01_001|||||20170715093045|20001^実証^春
子^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^ハルコ^^^^^^L^^^^^P||10001^実証^一郎^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ
^イチロウ^^^^^^L^^^^^P|||||01^内科^99Z01|PC0001^^99Z07|||^^^^^^FI^^^9337986782|||||||^入院
患者オーダ^HL70482<CR>

RXA|0|1|20170715091030||101086202^ソセゴン注射液15mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P|||20002^
実証^夏子^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^ナツコ^^^^^^L^^^^^P|31^01^2^^^N|||||||^予定通り
^JHSIC008||CP<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|FOREA^前腕^HL70550|01^シリンジ^99Z02|101^静注(末梢)^99Z03||L^左
^HL70495<CR>

<EOM>

【シナリオ3】点滴、抗がん剤、身長・体重・体表面積を付帯

- 1Rp、2薬剤、1施用を点滴で投与
- 注射種別は抗がん剤とする
- 身長、体重、体表面積の**いずれか一つ以上**を付帯する
 - エクスポートで必須とし、インポートではオプションとする
 - コメントとしてのインポートでも可とする

【シナリオ4】上記シナリオ3に対する実施情報

- 投与前に中止、又は投与開始後に中断し、全量投与されないものとする
 - 完了状態(RXA-20)は「CP:完了した」以外の「RE:拒絶された」、「NA:実施しなかった」、「PA:部分的に実施した」のいずれかとする

【シナリオ3】点滴、抗がん剤、身長・体重・体表面積を付帯

MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20171231235959.333||RDE^O11^RDE_O11|99042017001234567893|P|2.5|||||ASCII~ISO
O IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||9904201702^^^^P||患者^二郎^^^^L^|~カンジャ^ジロウ^^^^L^P||19830402|M<CR>

IN1|1|01^政府管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>

ORC|NW|990420170200003_01||990420170200003_01_01_001|||||20170712115410|10004^実証^四郎
^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^シロウ^^^^^^L^^^^^P||10003^実証^三郎^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^サブロウ
^^^^^^L^^^^^P|||||10^外科^99Z01|PC0002^^99Z07|||^^^^^^F|^9337986782|||||||^入院患者オーダ
^HL70482<CR>

RXE||07^抗がん剤^JHSI0002|60||mL^ミリリットル^ISO+||||||9000010003^実証^三郎^^^^^^L^^^^^||9201702|||||IHP^入
院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001||60|mL/hr^ミリリットル/時間^ISO+||||02^点滴
^JHSI0009|||||||||||||31^01^1^^^N<CR>

TQ1|1|||||20170715100000|20170715110000|R^ルーチン^HL70485||||1^hr<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|FOREA^前腕^HL70550|02^点滴ポンプ^99Z02|102^点滴静注(末梢)^99Z03|01^末梢ルートメイ
ン1^99Z06|L^左^HL70495<CR>

RXC|A|123649101^オプジーボ点滴静注100mg 10mL^HOT|1|BTL^瓶^MR9P|||03^劇薬^JHSI0005~^振盪せず、激しく
攪拌しないこと。^JHSIC009<CR>

RXC|B|107675201^大塚生食注 50mL^HOT|1|BTL^瓶^MR9P|||^直射日光を避ける^JHSIC009<CR>

OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||175.1|Cm^センチメートル^ISO+|||||F|||20170704<CR>

OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||59.5|Kg^キログラム^ISO+|||||F|||20170705<CR>

OBX|3|NM|3140-1^体表面積^LN||1.72551|m2^平方メートル^ISO+|||||F|||20170706<CR>

<EOM>

【シナリオ4】シナリオ3に対する実施情報

MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20171231235959.444||RAS^O17^RAS_O17|99042017001234567894|P
|2.5|||||ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||9904201702^^^^P||患者^二郎^^^^^L^|~カンジャ^ジロウ^^^^L^P||19830402|M<CR>

ORC|NW|990420170200003_01||990420170200003_01_01_001|||||20170715093045|20003^実証^秋
子^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^アキコ^^^^^^L^^^^^P||10003^実証^三郎^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^
サブロウ^^^^^^L^^^^^P|||||10^外科^99Z01|PC0002^^99Z07|||^^^^^^F|^9337986782|||||^入院
患者オーダ^HL70482<CR>

RXA|0|1|20120715100500|20120715103500|123649101^オプジーボ点滴静注100mg 10mL
^HOT|0.5|BTL^瓶^MR9P|^発熱(37.5°C)があった為、主治医に確認の上実施しました^JHSIC007~^
右手に実施^JHSIC002~^左利きのため^JHSIC003~^1時間以上かけて実施^JHSIC004~^メイン2使
用中のため変更^JHSIC005|20004^実証^冬子^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^フユコ
^^^^^^L^^^^^P|31^01^2^^N|60mL/hr|||||^容体急変のため中断^JHSIC008|^指示通り
^JHSIC006|PA<CR>

RXA|0|1|20120715100500|20120715103500|107675201^大塚生食注 50mL^HOT|0.5|BTL^瓶
^MR9P|^発熱(37.5°C)があった為、主治医に確認の上実施しました^JHSIC007~^右手に実施
^JHSIC002~^左利きのため^JHSIC003~^1時間以上かけて実施^JHSIC004~^メイン2使用中のため
変更^JHSIC005|20004^実証^冬子^^^^^^L^^^^^|~^ジッショウ^フユコ
^^^^^^L^^^^^P|31^01^2^^N|60mL/hr|||||^容体急変のため中断^JHSIC008|^指示通り
^JHSIC006|PA<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|FOREA^前腕^HL70550|02^点滴ポンプ^99Z02|102^点滴静注(末梢
)^99Z03|01^末梢ルートメイン1^99Z06|R^右^HL70495<CR>

<EOM>

- 全体的な注意点(1)
 - 1メッセージ1オーダとすること。
 - RXE-5【指示投与量単位】、RXE-24【指示投与速度単位】はISO拡張単位を使用する。(MERIT9はNG)
例: |mL^ミリリットル^ISO+|、|mL/hr^ミリリットル/時間^ISO+|
 - 薬品コードはHOT9を使用する。コーディングシステム名は「HOT」とする。
 - インポート側では、【指示薬剤分量単位】はRXC-4で指定された単位を表示すること。(薬品マスターを使用して意味の異なる別の単位に変換するのはNG)
 - 投与経路、部位、手技、ラインの情報については下記の通りとする。
 - RXR-1の投与経路は、静脈内、筋肉内などの経路に関する指示情報
 - RXR-2の部位は、手、足などの部位に関する指示情報で、HL7表0550を使用する。HL7表0163は後方互換性のための表である為使用しない。左右等のRXR-2を補足する情報がある場合はRXR-6へセットし、HL7表0495を使用する。
 - RXR-4の手技は、点滴注射、静脈内注射、中心静脈注射などの手技に関する指示情報
 - RXR-5のラインは、末梢ルートメイン、中心静脈ルートメイン、側管などのチューブに関する指示情報

- 全体的な注意点(2)

- TQ1、RXAについては、指示の違いによって、セットする値が異なる。下記のパターンに従って、値をセットする。

		点滴	ワンショット
TQ1-3	繰り返しパターン	—	—
TQ1-14	総発生	—	—
TQ1-7	開始日時	投薬開始日時	投薬開始日時
TQ1-8	終了日時	投薬終了日時	—
TQ1-11	テキスト指令	—	—
TQ1-13	発生期間	連続投与時間	—
RXA-3	開始日時	投薬開始日時	投薬開始日時
RXA-4	終了日時	投薬終了日時	投薬終了日時※

※ワンショット時の投薬終了日時は、値が存在しない場合は未設定とする

- 各種コメントのエクスポートについて、投与経路コメント、投与部位コメント、手技コメント、ラインコメント、用法コメントは、すべて繰り返しを使用して表現する。そのため、使用するマスタ(2)の各種コメント一覧にあるコーディングシステム名(例:投与経路コメントは「JHSIC002」)を使用して区別することを推奨する。またインポート時は、コーディングシステム名にて区別してインポートすること。
- 速度指示がある場合は、TQ1-13【連続投与時間】をセットすること。

- シナリオ1(ワンショット、1Rp、1薬剤、感染症有)
 - TQ1-8【投薬終了日時】はセットしない。
 - 感染症は患者プロフィールコード(LOINC)を使用してOBXセグメントで表現する。
- シナリオ2(シナリオ1に対する実施情報)
 - RXA-4【投薬終了日時】はセットしない。表記規則が”R”から”RE”に変更された為、値が存在しない場合に「””」をセットしないことに注意すること。
- シナリオ3(点滴、抗がん剤、1Rp、2薬剤、1施用、身長・体重・体表面積)
 - 身長・体重・体表面積は患者プロフィールコード(LOINC)を使用して、OBXセグメントで表現する。OBX-6 単位についてはp.16に規定した「一般的なISO誘導単位およびISO拡張子」のとおりコード、名称を使用すること。但しコードの大文字小文字は区別しない。(「cm」と「CM」は同一のものとして扱う)
- シナリオ4(シナリオ3に対する実施情報)
 - 完了状態(RXA-20)は「CP:完了した」以外をセットする。
 - 例)
 - 「RE:拒絶された」 : 宗教上の理由で血液製剤の投与ができなかった
 - 「NA:実施しなかった」 : 投与前に発熱が確認された為、投与しなかった
 - 「PA:部分的に実施した」 : 投与中に痙攣が確認された為、即時中止した
 - 特定の完了状態が取り込めない、「RE:拒絶された」は「NA:実施しなかった」として取り込む等、取り込みに制限がある場合はポリシーに明記する。

JAHIS 使用するマスタとそのコーディングシステム名 (CS名)

薬剤分量単位 (CS名:MR9P)

コード	名称
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

身体部位 (CS名:HL70550)

コード	名称
ARTE	動脈
ARM	腕
BRA	上腕
SHIN	脛
EYE	目
FOREA	前腕
FOOT	足
WRIST	手首

処方区分

コード	名称	CS名
IHP	入院処方	MR9P
OHP	外来処方	MR9P
XTR	臨時処方	MR9P
FTP	定時処方	JHSI0001
EMP	至急処方	JHSI0001
PFP	事後処方	JHSI0001
OTP	頓用処方	JHSI0001

投薬経路 (CS名:HL70162)

コード	名称
IV	静脈内
IA	動脈内
IM	筋肉内
OTH	その他/さまざま

投与サイトモディファイアー (CS名:HL70495)

コード	名称
ANT	前方
BIL	両側
LAT	横
L	左
POS	後方
R	右

注射種別 (CS名:JHSI0002)

コード	名称
00	一般
01	血液製剤
02	特殊製剤
03	麻毒
04	治験薬
05	TPN
06	予防接種
07	抗がん剤
09	その他

頓用指示 (CS名:MR9P)

コード	名称
PRNheadache	頭痛時
PRNpain	疼痛時
PRNfever	発熱時
PRNfebrile	
PRNabdominal pain	腹痛時
PRNinsomnia	不眠時
PRNanxiety	不安時

投与装置 (CS名:99Z02)

コード	名称
01	シリンジ
02	点滴ポンプ

手技 (CS名:99Z03)

コード	名称
101	静注(末梢)
102	点滴静注(末梢)

ライン (CS名:99Z06)

コード	名称
01	末梢ルートメイン1
02	末梢ルート側管1

用法種別 (CS名:JHSI0009)

コード	名称
01	ワンショット
02	点滴

麻毒区分 (CS名:JHSI0005)

コード	名称
01	麻毒
02	毒薬
03	劇薬
04	向精神薬

JAHIS 使用するマスタとそのコーディングシステム名 (CS名)

マスタの種類とCS名

種別	CS名 (共通コード)	CS名 (ローカルコード)
処方区分	MR9P, JHSI0001	任意の値 (99Zzz型で左記の 値と重複しない)
注射種別	JHSI0002	
手技	99Z03	
投与経路	HL70162	
投与部位	HL70550, HL70495	
投与装置	99Z02	
ライン	99Z06	
投与量単位	ISO+	
投与速度単位	ISO+	
投与分量単位	MR9P	
頓用指示	MR9P	
繰返しパターン	HL70335	
身長・体重・体表 面積	ISO+	

薬剤 (CS名:HOT)

コード	名称	RXC-1	備考
101086202	ソセゴン注射液 15mg	A	
112082004	タラモナール静注 2mL	A	
101583601	アタラックス-P注射液 (25mg/ml) 2.5% 1mL	A	
108087202	トランサミン注5% 5mL	A	
115107702	カルセド注射用 20mg	A	抗がん剤
185040605	モルヒネ塩酸塩注射液 1% 1mL	A	
114118401	オメプラール注用 20 20mg	A	
123648401	オブジーボ点滴静注 20mg 2mL	A	抗がん剤
123649101	オブジーボ点滴静注 100mg 10mL	A	抗がん剤
101556027	ブドウ糖注射液 T 20% 20mL	B	
107660801	大塚生食注 20mL	B	
107675201	大塚生食注 50mL	B	
107745203	ソリター-T 3号輸液 200mL	B	
107752001	ソルデム 3 A輸液 500mL	B	

各種コメント一覧

項目名	CS名	指示設定 フィールド	実施設定 フィールド
オーダステータスコメント	JHSIC001	ORC-16	-
投与経路コメント	JHSIC002	RXE-7	RXA-9
投与部位コメント	JHSIC003	RXE-7	RXA-9
手技コメント	JHSIC004	RXE-7	RXA-9
ラインコメント	JHSIC005	RXE-7	RXA-9
投与速度コメント	JHSIC006	RXE-7	RXA-19
用法コメント	JHSIC007	RXE-7	RXA-9
進捗コメント	JHSIC008	-	RXA-18
薬剤コメント	JHSIC009	RXC-7	-
頓用コメント	-	TQ1-11	-

JAHIS 使用するマスタとそのコーディングシステム名 (CS名)

注射指示で使用する患者プロフィール項目とその
LOINCコードおよび値表現
(コーディングシステム名:LN)

Value	Description	Data Type	Code Set
8302-2	身長	NM	—
3141-9	体重	NM	—
3140-1	体表面積	NM	—
67188-3	感染症 (有無)	CWE	HL7表0532
22464-2	梅毒反応	CWE	HL7表0532
51659-1	HBs抗原	CWE	HL7表0532
51657-5	HCV抗体	CWE	HL7表0532
53379-4	HIV	CWE	HL7表0532
13317-3	MRSA	CWE	HL7表0532
63480-8	緑膿菌	CWE	HL7表0532
51659-1	TB (結核)	CWE	HL7表0532
13316-5	VRE	CWE	HL7表0532
31989-7	CJD	CWE	HL7表0532
35422-5	ヘルペス	CWE	HL7表0532
82810-3	妊娠 (有無)	CWE	HL7表0532
54531-9	病名・疾患名	ST, TX	—

HL7表0532 - 拡張されたYes/No 標識
(コーディングシステム名:HL70532)

Value	Description
NI	未検査
N	陰性
Y	陽性
UNK	不明
ASKU	疑陽性

一般的なISO誘導単位およびISO拡張子
(コーディングシステム名:ISO+)

Value	Description
Cm	センチメートル
Kg	キログラム
m2	平方メートル

※Valueの大文字小文字は区別しない

- 審査の対象としない点

- Rp番号、施用番号の表記(有無、形式)
- 患者プロフィール項目について、シナリオ1で身長・体重・体表面積、シナリオ2で感染症が出力される場合
- 患者プロフィール項目の単位にISO拡張単位を使用する場合のコードの大文字小文字の差異(「cm」「CM」「cM」「Cm」は同一のものとして扱う)

- 審査基準に関する注意点

- 以下の場合にはポリシーに記述すること
 - 単位変換して取り込む場合(例:mL⇒L)
 - 開始予定日時、終了予定日時の精度が変わる場合。但し、秒についての差異については審査対象としない。
 - オーダ番号、Rp番号、施用番号が、メッセージ上のものと異なる場合(インポート側で新たに採番される場合)
 - 施用単位で別オーダ、別RPに分かれる場合